

アート体験プロジェクト

杉劇にここにアート体験塾

障がいのある子どもたちも参加し、伝えていく「杉劇にここにアート体験塾」。

郷土の横浜が空襲に見舞われたこと、歴史のある日本の音楽のこと…子どもたちに、時代が変わっても忘れてはならないこと、伝えていきたいことを舞台にして、杉田劇場で体験してもらうプロジェクト。地域発の朗読劇、邦楽（雅楽）を上演しました。

2021-1 横浜夢座 朗読「真昼の夕焼け」

開催日：2021年7月9日
参加校：杉田小学校6年生（113名）

昭和20年（1945）5月29日の横浜大空襲で、大戦禍に見舞われた横浜…その日、当時中学生だった作者が見た横浜の市街地の悲惨な光景、その日の淡い出会いを朗読劇にしました。横浜出身の女優、五大路子さん率いる横浜夢座が、「子どもたちに戦争を知ってもらいたい」という熱い想いを伝えるため、磯子区内の小学生に向けて上演しました。



©坂直光

2021-2 邦楽を堪能しよう



開催日：2021年12月10日
参加校：さわの里小学校6年生（54名）

磯子区在住の笙奏者・真鍋尚之さんとその仲間達による雅楽と舞楽を、本格的な雅楽の舞台を設営し、解説を交えながら上演しました。小学校の音楽の授業でも取り上げる「越天楽」の演奏や楽器の解説、雅楽器を演奏するための練習の体験など、日本の伝統芸能に触れる貴重な体験をしました。

©坂直光

出前 にここにアート体験塾

雅楽であそぼう！たのしもう!! in 久良岐能舞台

開催日：2021年11月7日 出演：Naoyuki MANABE GAGAKU Ensemble 参加者：10名

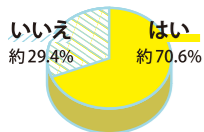
同じ磯子区内にある久良岐能舞台の協力により、障がいの有無を問わず楽しめる雅楽体験のワークショップを開催しました。真鍋尚之さんが率いる雅楽団がお話と演奏を行い、実際に楽器に触れてもらうなど、日常では味わえない貴重な機会となりました。



©杉田劇場

子どもたちの感想：劇場に来てみてどうでした？

Q1：今まで劇場に来たことはありますか？



Q2：生の音楽や劇を観てどんな気持ちになりましたか？

- 本当に戦争をしている途中の時のような気持ちになりました。その場にあった音や音楽を聴いた時、本物のような音に聞こえ、戦争で爆弾が落ちた時などの気持ちになりました。
- とても迫力があってドキドキした。劇場の雰囲気がとても良かった。
- 朗読はずっと立って語っていて、ミスをせずに読んでいたのすごかった。
- 日本が語り継いできた文化を生で観て、とても感動しました。このような美しい文化の音楽・劇を、私は学校の人や地域の人などに、魅力を発信したいと思いました。
- とてもおちついた。あたたかい気持ちになった。
- 言葉でお話していないのに気持ちが伝わってきて、すごかった。

磯子文化ガイドマップ7

「磯子文化ガイドマップ」では、前回に引き続き「第49回いそご文化資源発掘隊」で廻ったNTTのケーブル名が入った電柱をはじめ、磯子の地域情報を掲載しています。今回は磯子、汐見台、屏風ヶ浦地区を採り上げます。地域の作業所を中心とした「美味しい情報」も！磯子区内を中心に配布中!!



杉劇 アート de にににこ プロジェクト

2021レポート

障がいのある人もない人もみんなに参加して笑顔になろう！

プログラムⅡ

地元発掘映像交流
プロジェクト

プログラムⅢ

アート体験
プロジェクト

プログラムⅠ

創造
プロジェクト



SUGIGEKI ART de NIKONIKO PROJECT
2021 REPORT

横浜市磯子区民文化センター

杉田劇場

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／特定非営利活動法人チーム杉劇
有限会社アイコニクス／株式会社ニックスサービス共同事業体

助成：一般財団法人 地域創造

創造プロジェクト

美術・音楽・演劇のそれぞれのジャンルで、障がいのあるアーティストや参加者と、地元の若手アーティストたちがいっしょに創っていくプロジェクト。みんなで楽しさと感動を分かち合おう！

杉劇アートdeここにこプロジェクト キックオフトーク

開催日：2022年2月1日
 トークメンバー：塚田麻美(画家)・野村琴音(トランペット奏者)・内海智子(NPO法人ドリームエナジープロジェクト理事長)・中村牧(司会：杉劇劇場館長)
 参加者：60名
 プロジェクトのスタートとして、主な参加メンバーを迎えて抱負を披露。杉劇リコーダーズの演奏と、赤澤幹子さんのダンスがトークに花を添えました。



©squash yokohama japan (KIMURA Keichi)

【美術系プロジェクト】

杉劇ここにこワークショップ アート「飛ぼう！未来へ」

開催日：2022年1月29日
 講師：塚田麻美(画家)・北見美佳(画家)
 入場者：18名



©squash yokohama japan (KIMURA Keichi)

杉劇ここにこ見本市 生きる 塚田麻美&北見美佳 二人展

開催日：2022年2月1日～6日
 出展：塚田麻美(画家)・北見美佳(画家)
 入場者：309名(累計)

障がいがありながらも活躍する画家の塚田麻美さんと、地域で活動している若手画家の北見美佳さんと一緒に、「杉劇ここにこワークショップ アート「飛ぼう！未来へ」」、「杉劇ここにこ見本市 生きる 塚田麻美&北見美佳 二人展」を開催しました。こどもや大人、障がいのあるなしに関わらず絵を描くことの楽しさや、障がいにとられない表現の良さを、ワークショップや展覧会を通じて多くの方に感じていただきました。たくさんの方から「楽しかった」「また参加したい」「良かった」などのお声と笑顔をいただきました。



©squash yokohama japan (KIMURA Keichi)

【音楽系プロジェクト】

杉劇歌おう！プロジェクト 米良美一講演会「波乱万丈物語～未来へ向けて」



©squash yokohama japan (KIMURA Keichi)

開催日：2022年2月4日
 出演：米良美一(音楽家)
 入場者：120名
 アニメ映画『もののけ姫』の主題歌で知られている米良美一さんをお招きし、講演会を開催しました。生まれつき骨が弱く、先天性骨形成不全症という難病を抱えながらも世界的なカウンターテナーになった彼は、近年も病気と闘いながら活動を続けています。障がいや病気と向き合いながら活躍する米良さんの今までの話、そしてこれからの話を通して、多くの方に希望を与える講演会となりました。当日は『もののけ姫』主題歌を含む2曲を熱唱、その力強い姿に皆が心を奪われました。

杉劇劇場ここにこ冬まつりライブ2022 第1部

開催日：2022年2月6日
 出演：P"otters(オオモリヨウヘイ&野村琴音)

2年ぶりの開催となる冬まつりライブ、第1部は磯子のシンガーソングライターオオモリヨウヘイさんと「サファリパークDuo」のトランペッター野村琴音さんによるユニット「P"otters(ポッターズ)」の初ライブ。オリジナルからカバーまで、様々なジャンルの音楽が楽しめるライブとなりました。



©squash yokohama japan (KIMURA Keichi)

【演劇系プロジェクト】



©squash yokohama japan (KIMURA Keichi)

杉劇劇場ここにこ 冬まつりライブ2022 第2部

開催日：2022年2月6日
 出演：杉劇☆歌劇団withドリームエナジープロジェクト(総勢22名)
 入場者：148名(第1部、2部合計)

冬まつりライブ第2部は、恒例の杉劇☆歌劇団本公演！今回は一人の女子学生を通して、磯子の様々な歴史を紐解く新作演劇『フラワー』を上演しました。ダウン症や自閉症など、知的ハンディのあるこどもや若者が持っている可能性を伸ばすために活動しているNPO法人ドリームエナジープロジェクトのメンバーによる、ダンスパフォーマンスとの共演という初の試みが行われました。また、当公演に先駆けたワークショップ中では、事業紹介用のCM映像作成を行うことで、公演へ向けた準備を行いました。

杉劇ここにこワークショップ ダンス「みんなでおどろう！つながろう！」

開催日：2022年3月13日
 出演：松岡大(舞踊手) 参加者：19名

世界でご活躍されている山海塾・舞踏手の松岡大さんを講師にお招きし、杉劇ここにこワークショップ ダンス「みんなでおどろう！つながろう！」を開催しました。本事業は、障がいの有無や年齢を問わず参加募集を行い、幅広い世代の方々にご参加いただきました。温かな雰囲気の中で、流れる音楽に合わせてのびやかにカラダを動かし、自分の思いをダンスで表現し、互いにふれあうことで、それぞれの心がつながり、笑顔の溢れる充実したワークショップとなりました。



©杉劇劇場

地元発掘映像交流プロジェクト

地域のみなさまに、地域で活躍するスタッフと共に3年をかけて、磯子の地域を題材にした映像作品を制作するプロジェクト。

空から見るISOGO—Drone in my city

撮影日：2022年3月3～4日
 スタッフ：高梨智樹、高梨浩昭(ドローン映像：スカイジョブ合同会社)
 坂口祐太(キャラクターシナリオ作成：Yocco18)・遠藤望(キャラクター原作：Yocco18)
 木村敬一(映像編集・構成：squash yokohama japan)・小白川愛菜(声の出演：株式会社買プロダクション)

今年度は岡村天満宮の梅が咲く風景を、ドローンによる空撮を中心に映像作品としました。識字障がいを抱えつつもドローン映像の第一人者となった高梨智樹さんによるエキサイティングな空撮と、横浜市18区をイメージしたキャラクターによるプロジェクト「Yocco18」の屏風浦しおみが、賢プロダクションの声優により生き生きと案内するコラボレーションは必見です。杉劇劇場Youtube公式チャンネルにて絶賛公開中!!



©杉劇劇場

©スカイジョブ合同会社